

であると認識している。商業

振興基本条例では店舗面積 3

00㎡以上の店舗を新設する

場合、地域づくり、地産地

消、地域雇用確保等の地域貢

献計画を提出してもらい、ゴ

ミゼロ運動への参加、地場野

菜売り場の設置、雇用の確保

等様々な協力をいただいでい

る。今後はさらに条例の趣旨

を理解いただき、地域貢献に

取り組んでもらえるよう努め

ていく。雇用については個々



その他の質問事項

- ・ 国民健康保険について
- ・ 制度上の問題点認識、滞納と納税相談
- ・ 定住促進の取り組みについて
- ・ 雇用と環境整備について

山 田 広 宣 議員

(公明党)

スマートインターチェンジについて

問 仮称・茂原長柄スマート

ICの進行状況と今後のスケ

ジュールを伺う。合わせて通

勤・通学に危険な主要地方道

千葉茂原線の塩田記念病院手

前の新生橋付近拡幅及び緑ヶ

丘入り口郡界橋バス停付近の

歩道拡幅について伺う。

答 茂原長柄スマートイン

ターチェンジについては平成

31年度末完成予定として連結

計画し、既に用地買収を行っ

ており、新生橋については今

年度に側道橋の詳細設計を行

い、来年度から工事を実施す

る予定である。また、郡界橋

付近については昨年度、用地

測量を行い、今年度、用地取

得が完了次第、歩道を2.5m

に拡幅する工事を行う予定と

聞いている。

障がい者支援について

問 茂原市重度心身障害者の

医療費助成は現在利用者が窓

口で費用を支払い、後日申請

書に領収証を添付して払い戻

しを受ける方式である。利用

者の利便性向上、市の事務負

担軽減のため、窓口での負担

をなくす方式に変更できない

か伺う。

答 重度心身障害者（児）医

療費助成事業については医療

給付の自己負担額について県

補助金を活用し助成してお

り、償還払い方式を実施して

いる。現物給付方式への移行

にあたっては新たなシステム

導入等の経費が発生するとと

もに、関係機関等との協議、

調整が必要となるため、県内

全市町村で同時に実施するこ

とが望ましいと考えている。

現在、県において利用者の利

便性の向上を図る観点から現

物給付化について検討してい

るので、今後の動向を注視し



その他の質問事項

- ・ 圏央道開通の経済的波及効果について
- ・ 茂原には工業団地について
- ・ 道の駅誘致について
- ・ フィルムコミッションについて
- ・ 保育事業について
- ・ 幼保一元化について

佐 藤 栄 作 議員

(公明党)

ごみ袋の利用について

問 市長が進めているごみ袋

の値下げについて、長生郡市

の協議はどのような内容に

なっているのか。また、ごみ

袋の企業広告掲載について伺

う。

答 ごみ袋の値下げについて

広域組合の管理者会議で協議

をお願いしたが、値下げに伴

う新たな財政負担やごみの増

加を懸念する意見があり、合

意には至らない状況である。市民の経済的負担を少しでも軽減したい思いもあるので、広域組合での協議を継続していきたい。ごみ袋への広告掲載により収入を得ることは財源確保の一つの方法であるので、他市の状況等を調査し、広域組合と協議していきたい。